

即成院お祖師さま 恵心僧都 源信さまの一千年忌の祈念の年に

## 350年ぶりの菩薩さまの台座新調にご協力をお願い申し上げます。

平素より即成院檀信徒、篤信徒の皆様方には即成院護持にお力をいただきありがとうございます。すでに皆様ご承知の通り、今年はいちじやう院のお祖師さま恵心僧都源信さまの一千年忌の祈念の年です。そこで、この夏開催されます奈良国立博物館の特別展『地獄と極楽の扉を開ける源信展』（平成29年7月15日～9月4日）に重要文化財の即成院二十五菩薩さまの内、平安時代からおよそ一千年の間、一切修復の手を入れていない国宝の予備軍と讃えられます平安仏10体の内、6菩薩さまを出展させていただきます栄を賜りました。

それに伴い今年（平成29年5月）60年ぶりに内々陣におられる全ての菩薩さまをひな壇から平地に降ろし、お身拭いをし、調査、撮影をさせていただきました。幸いにも今日現在、菩薩さま自体に急を要する大きな修復の箇所は見つかってはいませんので、安堵しています。

しかし、菩薩さまをお支えする現在の台座は今から351年前の江戸時代、寛文6年（1666年）に修復・新調されたもので、こちらは非常に危険な状態である事がわかりました。そこで、誠に申し訳ございませんが、今回、お寺からと、広く多くの皆様方からのお力を賜り、菩薩さまの台座を新調させていただきたいとお願い申し上げます。

と言いましても、時間も費用も大変かかります大事業（菩薩さまの台座の新調には1つ約250万円の費用がかかります）となります。

よって、台座の修復、新調はまずはとり急ぎ、平安仏10体の台座の新調から始めたいと考えています。皆様方におかれましては出来る範囲で結構ですので、一口1万円のご志納で、一口でも多くのご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

尚、ご協力をいただきました個人名、法人名及び菩薩台座の新調状況等は、即成院ホームページにて3か月ごと年4回ご報告申し上げます。（個人情報となりますので、もちろんお名前やご協力の金額を伏せる事の対応も可能です）

また、今回ご協力いただきました方々のお名前は、下記の通り、菩薩さまの台座の中にも墨書きし、その善行を後世に渡り永年にお伝えさせていただきます。

○菩薩さまの1台座の新調を1個人または1法人だけで（250口）ご協力をいただきました方には、1台座の中の板木に、1個人さま、または1法人さまだけのお名前を直接墨書きで書かせていただき永年にその善行を後世にお伝えさせていただきます。

○1個人または1法人で10口以上のご協力をいただきました方には、1台座の中の板木に、お名前を直接、墨書きで書かせていただき永年にその善行を後世にお伝えさせていただきます。

○1個人または1法人で1口～9口のご協力をいただきました方には、1台座の中の巻物の中に、お名前を墨書きで書かせていただき永年にその善行を後世にお伝えさせていただきます。

尚、お振込みは下記、郵便局より郵便振替または金融機関より三井住友銀行へ宜しくお願い申し上げます。

郵便振替 00990-3-180636 宗教法人 ソクジョウイン 即成院 代表者 平野雅章

銀行振込 三井住友銀行 京都支店 普通預金 0921662 宗教法人 即成院 代表役員 平野雅章  
〒605-0977 京都市東山区泉涌寺山内町28 即成院（ソクジョウイン）電話 075-561-3443